

1 水 泳 競 技

1. 日 時 平成24年 9月1日(土)～2日(日)
 開 場 9月1日(土) 11:00～
 9月2日(日) 9:00～
 監督会議 9月1日(土) 12:00～12:30(佐伯市民総合プール)
 開 始 式 " 13:00～13:10 "
 競技開始 (第1日目) 9月1日(土) 13:20～17:30
 (第2日目) 9月2日(日) 11:00～14:00
 閉 会 式 " 14:15～14:30

2. 会 場 佐伯市民総合プール(公認プール 25m 7コース)

3. 実施要領

(1) 種 別 男・女郡市対抗

(2) 種 目 ()内は参加できる選手人数

性	種目 年齢区分	自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人 メドレー	リレー	メドレーリレー
		男	30歳未満 200m (2)	100m (2)	100m (2)	100m (2)	100m (2)	200m (2)
	30～40歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)		200m 年齢区分 30歳以上	
	40～50歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)			
	50～60歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)			
	60歳以上	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)			
女	30歳未満	50m (2)	50m (2)	50m (2)	50m (2)		200m 年齢区分なし	200m 年齢区分なし
	30～40歳未満	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)			
	40歳以上	50m (1)	50m (1)	50m (1)	50m (1)			

(3) 競技方法

- ア 競技順序はプログラムに記載する。
 イ 競技は、第1日目(1日)各種目の予選を行い、第2日目(2日)に決勝を行う。
 ウ 予選はタイムレースで行い、各種目上位7名で決勝を行う。
 エ 予選は棄権者が出て7名以下になっても行う。
 オ 各種目予選出場者・チームには、参加点(1点)を与える。(ただし、泳法違反なく完泳した選手・チームのみとする。)決勝で棄権者・棄権チームが出た場合は、補欠2まで繰り上げる。
 カ 各決勝種目ごとに、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、……8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、3位12点、4位10点、……8位2点とする。
 ただし、今大会は7コースの為、予選8位の選手・チームを8位とする。
 キ 優勝は男女総合点の多少により決定する。同点の場合はリレーの成績により決定する。なお、参加郡市数が種別5郡市に満たないとき県要項のとおり得点計算とする。

(4) 参加方法

- ア 各郡市とも、男子チーム(監督1名、選手24名以内)・女子チーム(監督1名、選手16名以内)とする。(男子選手24名・女子選手16名の中にリレーメンバーは含まれる。)
 イ 30歳未満の男女の部は、各種目とも2名以内、一人2種目以内(ただし、リレーを除く。)を申し込むことができる。
 ウ 男子30歳～40歳未満、40歳～50歳未満、50歳～60歳未満、60歳以上及び女子30歳～40歳未満、40歳以上の部は、各種目とも1名、一人1種目(ただし、リレーを除く。)を申し込むことができる。
 エ 年齢区分の該当者は、その年齢区分以外の種目に出場することはできない。ただし、男子200mメドレーリレーは30歳以上で構成する。男子400mメドレーリレー、女子200mメドレーリレー、男女200mリレーは年齢区分で規制しない。
 オ 県内の大学生及び大分工業高等専門学校4・5年生は、原則として出身中学校郡市から出場するものとする。ただし、次の者は居住郡市から出場できる。
 a 県内に在在し、県外大学に通学している者
 b 県外出身者で、県内の大学及び高等専門に在学する者
 c 教員・警察官は、勤務地から出場するものとする。ただし、教職員については、当該郡市の承認を得て居住郡市から出場できる。
 d 通信制・定時制については、在住地より出場できる。
 カ 年齢は平成24年4月1日現在の満年齢とする。
 キ 参加申込みについて
 所定の参加申込書及び日本水泳連盟Webエントリーにて申し込むこと。

(5) 表 彰

- ア 決勝3位までに入賞した者を表彰する。
 イ 個人、リレーの表彰はレース後ただちに行い、総合男女・男子優勝・女子優勝の表彰は、閉会式で行う。